

# 集

## いえば

# まつり

### 「ひなまつり」の

### はじまりは…

むかしむかし・紙や木で人形ひとがたをつくり、自分や自分の娘のかわりに病気や災いを持ち去ってくれるように祈りをこめて、3月に川や海に流すという風習がはじまりとされます。

室町時代以降には、貴族の子ども間で人形遊びが盛んになり、立派で美しい人形が作られるようになりました。

人形は川に流すものから、飾るものになり、女の子の幸せを願う行事になりました。

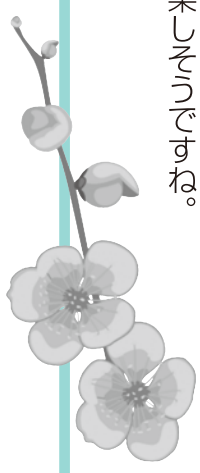
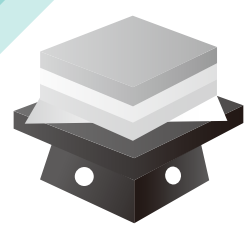
### 西三河では…

ひなまつりは「桃の節句」とも呼ばれ、桃の花や、ひしもち、ひなあられなどのお菓子もつきものですね。

高浜市の位置する西三河地方では、おひなさまのお菓子として「いがまんじゅう」がメジャーですが、他の地方から来た人からは「はじめを見た。」という声も。

また、雛飾りといっしょに飾られたとされる「土人形」の歴史も、瓦の産地であるこの地域ならではのようです。

ひなまつりをテーマに故郷自慢も楽しそうですね。



3月3日は  
ひなまつり。  
おひなさま、  
きれいな色の  
お菓子、桃の花、



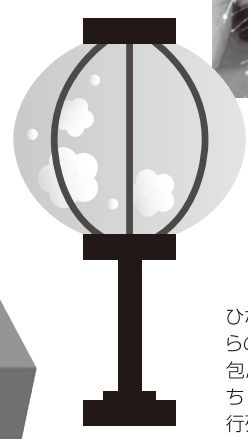
▲いがまんじゅう



◀ 吉浜小学校区の市民団体「人形小路の会」では、毎年「人形小路雛まつり」を実施。吉浜駅からのびる「人形小路」沿道には、新旧とどりのひな飾りや、各家庭のひな飾り。



▶ 土人形をいっしょに飾る風習もこの地方ならではの。



▶ ひな人形さながらの衣装に身を包んだ子どもたちによる「ひな行列」も。